

新しい学習指導要領で学校は次のように変わります

学校は子どもたちにとって 真に楽しい学びの場になります。

教育内容を削減し、ゆとりのある教育を目指します。

自ら学び、考える力を育てる教育へとシフトします。

「総合的な学習の時間」が新設されます。

完全学校週5日制の実施は、子どもたちにゆとりの中で、「生きる力」を育成することを目指しています。

しかし、今の授業では内容を十分理解できない子どもが少なくないことも指摘されています。

また、学校生活への満足感、授業の理解度なども学年が上がるにつれて低下していく傾向が見られます。

そこで、すべての子どもが学ぶべき内容は、社会生活を営む上で必要とされる基礎的・基本的な内容に厳選し、教育内容は3割程度削減されます。

学校は、こうした教育内容を厳選することによって、子どもたちがゆとりの中でじっくり学習し、基礎・基本を確実に身につけ、楽しい、学びの場になります。



これからの学校教育では、年号や地名などの細かな知識をたくさん覚えることより、自分の考えを持ち、それを自分の言葉で表現できる力をつけること、実際の生活に生かす、「生きる力」をつけることが重要になります。そこで、知的好奇心や探求心をもって、自ら学ぶ意欲や主体的に学ぶ力、自分の力で考え、判断する力、自分の考えなどを的確に表現する力、問題を発見し、解決する力などの育成を重視した、討論や実験、ボランティアなどの体験的な学習や問題解決的な学習を積極的に授業に取り入れていきます。



小学校の算数の授業。計算の基礎的・基本的な能力を培うとともに、なぜ、この答えになるのか考える力をいっそう伸ばします。

「総合的な学習の時間」はこれまでの国語、算数などの教科授業に加えて、地域や子どもたちの実態に応じて学校が工夫を凝らして特色ある教育活動が行える時間や、国際理解、情報、環境、福祉など複数の教科にまたがるような課題に関する学習を行える時間として、各教科の学習で身につけた知識や能力を駆使し、総合的に働かせることを目指して新しく設けられる授業です。



総合的な学習の時間は各学校で現在、試行されています。写真は次回からの学習の方針をグループごとで話し合っているところ。

地域と学校が一体となつて文化・スポーツ活動の環境を整えます

完全学校週5日制になることで、子どもたちが生活体験や自然体験などの機会が増えることになり、そのためには文化・スポーツ活動の基盤整備が必要になってきます。

現在の子どもの余暇の過剰は室内での遊びが中心のため、運動能力が低下してきています。これと同時に地域でのコミュニケーションが減少し、社会性に弱さを感じます。

また、少子化に伴い、中学校では部活動において、一つの学校では1チームが編成できないという状況が生まれ、また学校での部活動指導者に専門的な指導者がいないことが問題となってきています。

地域でも、都市化・高齢化に伴い、ライフスタイルが変化してきており、また運動する機会が減少し、精神的なストレスの増大がクローズアップされています。

そこで、2002年対策委員会では、現在、「いつでもどこでも、だれでも」気軽に文化・スポーツ活動ができる環境づくりを推進し、来年の4月からはスタートできるように準備を進めています。

ところで2002年対策委員会って何？
学識経験者、各教育団体の代表及び市教育委員会と富加町教育委員会など43人で構成する、来年の4月から始まる完全学校週5日制への対応などを協議していく委員会をいいます。

スポーツ・文化活動における子ども活動の場をつくっていきます。

体育館などの社会教育施設において、子どもたちはスポーツ教室や、時代を反映して、パソコン教室などが開かれるとよいと思っています。また、これ以外の文化・芸術活動などの講座や教室があれば、誰もが参加できるようにします。

そこで、子どもたちにも土曜日が休みになることで、スポーツ・文化活動についても、子どもたちが参加できるような環境を整えていきます。

保護者によるサポート体制を整えます。

地域のみなさんが協力し、また、子どもたちが積極的に部活や芸術・文化活動ができるよう、保護者もこれに積極的に加わり、支えていく体制を整えます。



講座から自主サークルへと発展しているサークルもあります。写真は文化会館の子ども講座から発展したベルサークル。

地域の指導者づくりを推進します。

中学生や保護者の皆さんからは部活動に対して、指導方法の見直しや専門的な指導を求める意見があります。

その一方で、部活動も強制的ではなく、希望制にしてほしいという意見があり、来年度から中学校1年生に選択制部活動を導入します。

このような意見を踏まえ、中学生の部活動に地域の人を「社会人指導者」として積極的に導入し、地域全体で進める部活動を推進していきます。



現在行われている部活動。土曜日・日曜日も行われていますが、ほとんど先生が指導しています。今後、地域の社会人指導者づくりが推進されます。